

和尚追弔(追善)御和讃

白玉むすぶ蓮の葉に おきたる露のひと雫
露よりもろし現身よ この身を捨てて法の為
諸人あまた度し給う 導師は今はおわさずに
温容再び逢いがたく 思いは更にいやましぬ

慈悲恩愛の在りし日を 報謝にかえて師を慕う
ただ安かれと一途に 仰ぎまつらん祈らなん

この功德 あまねくおよび われ人と

ともに成ぜん みほとけの道

南無大悲観世音